

**SSKR**

# CIJ日本大和通信

第10号

編集 NPO法人 自立生活センター・東大和  
東京都東大和市南街 1-8-12 ドエル東大和 1F  
TEL : 042-567-2622 FAX : 042-567-2912  
EMAIL : [cil-ymt@violin.ocn.ne.jp](mailto:cil-ymt@violin.ocn.ne.jp)  
発行所 東京都世田谷区砧 6-26-21  
障害者団体定期刊行物協会 定価 100円

# 愛知万博に行ってきました～☆

当センター設立以来、初めての試み、宿泊を伴ったILP「愛知万博ILP」を達成いたしました！（>▽<）／ 今回は、名古屋の自立生活センターAJUの当事者コーディネーターにご協力いただき、1泊目は名古屋で自立生活を送っている方のお家にホームステイさせていただきました☆ ホームステイなんてなかなかできる経験じゃないですよね！？ ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました！！

障害を持っている人の旅行、というと、どうしても周りの健常な人(親や施設の職員など)が準備をして、本人は当日スケジュールに乗るだけ、という風になりますよね。でも、旅行って、どこに行こうか、何を食べようか、準備の間にいろいろ考えるのも楽しみのひとつじゃないですか?それをできないなんてもったいない!ということで、今回のILの目玉のひとつは「事前準備」。各参加者と旅行前に何度も打ち合わせを重ね、アテンダントをどうい



う風に使つたらいいのか、どう  
いう制度を使うか、万博會場  
ではどの辺りを回るのか、交通  
機關はどう使っていくか、など  
など…。中には支援費をがんがん  
追加申請する人あり、2人目  
介助の時間が取れずに役所と  
交渉する人あり、みんな大変  
は大変だったと思うけど、終わ  
ってみたらどうだったかな?

# ★万博!! 参加者の声★

●○○ 木下亘 ○○●

1日目:立川駅に集合。トイレがとても汚かった。トイレから出た後、声をかけられたけど誰だかわからなかった。電車で東京駅まで行って、東京駅から初めて!新幹線に乗った。意外に新幹線の中が広かった。障害を持つようになってから、あまり公共交通機関を使うことがなかったので、刺激になった。



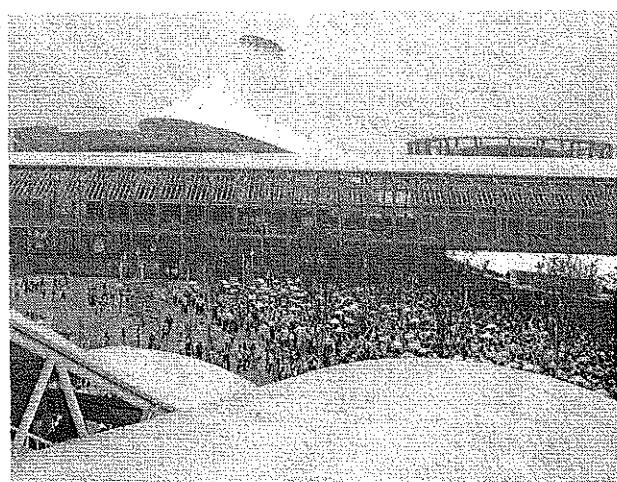
名古屋で水族館へ行き、魚やイルカを見た。(CILスタッフの坪田さんがアイスを食べているのを見た!)

その後、地下鉄で御器所へ行き、AJUに荷物を置き、近所の居酒屋に行った。居酒屋で味噌カツを食べてから、AJUの石川さんのところに泊めもらつた。まだ20歳なのに、石川さんはしっかりしていた。「もっと自分のことを知らないといけない。」「里田さん

(木下君のアテンダント)は優しすぎる。」などと言われたけど、自分でけっこ自分でできることは自分でやっているのになあと思った。でも、前から自立生活には興味があったので、今回石川さんの生活を見て、ますます自立生活を送ってみたいな、と思った。

2日目:朝、あまり疲れてなく、普通に起きられた。予定よりちょっと早く万博へ行った。入場するところにいたおじさんが、お勧めの場所と並び方などを教えてくれた。万博では見たいところを見られて、他のところも回ってよかったです。マンモスラボはみんなが言うほど凄くはなかった。お土産屋さんは混んでいた。最後にペルギー館へ行こうとしたが、遠くて時間がなかつたから行けなかつた。2日目の夜はホテルに泊まつた。万博の反省会をやつたが、他の参加者は疲れていたみたいで来られなかつた。

3日目:ホテルからさしまサテライト会場へ行つた。会場の中が暑くて倒れた人が3人いた。名古屋駅に集合して、また新幹線に乗つて東京駅へいった。東京駅から中央線で立川駅へ行き、そこで解散した。立川駅で少し買い物をして、くるりんバスに乗ろうとしたがなくて、少し待つて立川バスに乗つて家へ帰つた。疲れたけど楽しかつた。



●○○ 市川雅後 ○○●

愛知博、テレビなどで見ていたけど、「とうてい行けない」とあきらめしていましたが、CIL東大和の企画で知り、行けるかもしれませんとと思いました。JECの旅行以外知らないので、愛地球博に行きたくなつた。

<参加前に心配だったこと>

重度の僕が意思表示がうまくできないのに理解できる心配だった。

<一番楽しみだったこと>

どんな人がくるのか、どんな話が聞けるか?

<やってみて大変だったこと>

話が全部は理解できなかつた。思っていることが(親に)よく伝えられなかつた。

<楽しかったこと>

みんな(知らない人も含め)から色々な意見が聞けたこと。

<次はどうなことをやってみたいか>

韓国という声もありますが、韓国に行ってみたい。国内でもテーマを決め1泊か2泊で行ったい(例えば馬を見に行くとか?)

全体の感想

不可能と思つていたが参加できることになり、うれしくて仕方なかつた。朴さんが来てくれて、荷物を名古屋に送つた頃から、本当にけるのだという実感がわいてきた。当日、路線バス、中央線、新幹線、名古屋の地下鉄(東京の地下鉄にも乗つたことがない)、リニアモーター車など、いつも無縁のものばかり。



暑さのため休んだりしていて、パビリオンはじっくり見ることができなかつた。でも、万博会場に行って雰囲気だけは味わえた。家の近くの友人などしか接していないので、ホームステイなど初めて! どんな家か、どんな人か、楽しみと不安と入り混じり複雑だった。僕よりずっと若いのに仕事もしていて、大人に見えた。

普段アテンダントと長時間一緒にいるこ

とがないので、今回初めて3日間も一緒にいて、ちょっと気を遣つたりして疲れたけど、それは慣れるしかないんだと思う。

今回の企画はとても勉強になつたし、こんなチャンスがあつたらまた参加してみたい。



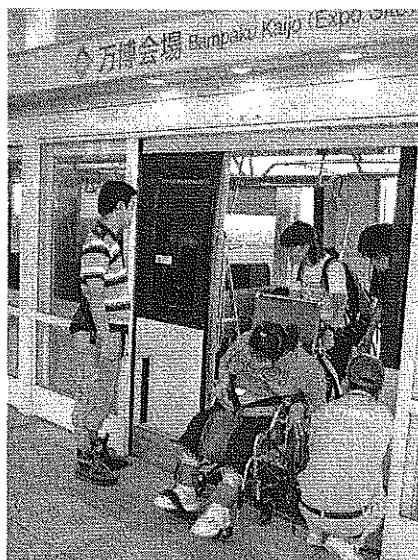
## ●○○ 奥田朋子 ○○●

スケジュールは事前に色々打ち合わせをしておいたことで、当日パニックにならなくてすんだのがよかったです。それでもアテンダントに自分の意思を伝えながら動くことは大変で、万博内でもあまりいろんなところをみて回ることはできなかった。ゴンドラに乗れてよかったです。

ホームステイ先では、泊めてくれた人が私にそっくりだったのでびっくりした。名古屋の夏はとても暑くて寝付けなかつたのが大変だった。自分も一人暮らしをしているので、介助の枠がどうしても埋まらないときなどどうしているのかを聞いてみたのですが、ステイ先の人は「そういうときは一人で我慢する」と

言っていた。やっぱりそういうリスクもあるんだなあとあらためて感じました。

今後はもっと長い期間の旅行もしてみたい。今回、旅行に2人介助が必要だったのに、市との交渉にあまり時間が取れずに中途半端になってしまった。それから、ずっと一緒にいるとお互いに疲れるので、ひとりになれる時間を少しでも作る必要があると思った。アテンダントは自分がお風呂に入ったりする時間は一人になれるけど、私はお風呂に入るときもトイレにいくときもアテンダントと一緒にいるのだから、一人になれる時間を作ることがとても大事だと思う。



## ●○○ スタッフより ○○●

みんな、事前打ち合わせの段階からかかさず協力してくださいさつたので、それなりに充実したプログラムになりました～！どうもありがとうございました。今回、名古屋まで下見にも行きましたが、現地のCIL、AJIの方には情報提供などを含め本当にいろいろご協力をいただきました。これを機に、参加者の方にも新しいネットワークを切り開いていただければ嬉しいです。

えと、来年は韓国行っちゃう？？実はもう下見してきちゃった(>▽<)ノ 事前打ち合わせ、4回じゃ終わらないね～(笑) 半年がかりで取り組む覚悟がある人、待ってあります(笑)

# 研修生到着ナ入れ☆

6月の上旬に、村山養護学校の高校生、岡部彩さんが実習にやってきました。呼吸機をついているけど、明るくて、好奇心旺盛の女の子でした☆ 実習の中でフィールドトリップとして電車とバスに乗って出かけたのですが、目的地までの料金の見方など、初めてのことが多くドキドキしたそうです。帰ってくるときなんて、スロープが間に合わなくて電車を降りられず、2~3分止めてしまいましたよね～。大物だわ（笑）今後の活躍を期待していますよ☆

以下は岡部さんに書いていただいた実習の感想です。

私は、今回初めての実習だったので、初めはどこに行くのだろうかと不安でした。でも東大和のCILにいけるということを聞いて嬉しかったのと、少し安心もしました。それに学校で制度の話や、自立のことについての話を聞いてあまり実感がわきませんでした。でも今回実際に生活をしている、田渕さんと海老原さんのお二人に話を聞いてまったく分からなかつた制度が少し分かったような気がしました。

私はずっと学校を卒業したら、どこかの会社に就職して朝からずっと仕事をしているというのが社会に出ることだと思っていました。でもこの3日間の実習で思ったことは、積極的に外に出て行っていろんな人たちに自分のことを理解してもらう仕事もあるのだと思いました。私も人の何か役に立つ仕事をしたいと思いました。でもその前に、人になれないといけないと思いました。

3日間の実習本当にありがとうございました。これからもよろしくおねがいします。

# 障害者プロレスを見て

以前より、つぎに1~2回のペースで小平養護学校の高等部にお邪魔し、ぴちぴちの高校生と交流する時間をいただいています。高校生の中で、実はプロレスが大好きな子を発見!! 「なんだー! じゃあ今度一緒に障害者プロレスを見に行こうよ☆」と誘ったところ、「何ですかそれ!? 障害者でもプロレスってできるんですか??」ということで、初めての障害者プロレスを見に、初めて都心の方まで電車でくりだしました。「はじめてのおつかい」くらいな緊張ぶりでしたが、どうだったかな? 感想をいただきました☆

がつぶつか しうがいしゃ みい  
7月2日に「障害者プロレス」を見に行った。

はしょ しもきたさり ほく おお かいしゅつ  
場所が下北沢だったので、僕にとっては、とても大きな外出だった。

みち ほく だいへん さより とお まわ  
その道のりは、僕にしてみると、かなり大変だった。距離は遠いし、周

ひと こんらん いろいろ  
りはだらけで混乱しそうだったりと、色々あって、ホールに着くま

だいへん かいじゅう つ しあい はじ はし  
でがすごく大変だった。そして、会場に着いて、試合が始まった。初

しうがいしゃ ふつう はくじょく 在  
めは、障害者のプロレスだから、普通のプロレスよりかは、迫力が無

おも こと まったく な ふつう  
いかと思っていた。しかし、そんな事は全く無かった。普通のプロレ

スでも、そんなに見られない流血等があり、とても迫力があって、

おもしろ とく かんどう しあい しうがいしゃつけんじょうしゃ しあい  
面白かった。特に感動した試合が、障害者対健常者の試合だった。

もうもく しうがいしゃ けんじょうしゃ おも き け  
盲目の障害者レスラーが健常者レスラーに思い切り、蹴られている

たいて さいしゅうでき か  
のに、この人はそれに耐えて、最終的に勝つというところがとても

かんどう めてき さくしゃ かた あ  
感動した。それとく無敵のハンティキャップ>の作者の方に会えたのも、感激だった。

とおで たいへん しんじゅく まち ある しうがいしゃ  
遠出をするのは大変だった。しかし、新宿の町を歩いたり、「障害者

み など きょう たいけん で き よ しうがいしゃ  
プロレスを見たり等、貴重な体験が出来て良かった。また、「障害者

み い おも  
プロレス」を見に行きたいと思った。

# プロジェクトチル 協力募集!

現在CILでは、CIL活動にかかわりたい!自分もいろいろなアイデアを出していきた  
い!という方大募集中です☆

## 募集内容:

- \* 自立体験室STEPの活用プロジェクト
- \* クリスマス会実行委員会
- \* 東大和市バリアフリー調査隊員

上記の中でいずれか(もしくは全部!)に関わりたいという熱い情熱を持った方、是非私たちと一緒に企画を作っていきませんか?

10月上旬に第1回委員会を開催したいと思っていますので、どれをやりたいかは分からなければ参加はしてみたい、という人でも構いません。お気軽にご連絡下さい!

# 自立体験室STEP 料金体系のお知らせ

10月1日より、自立体験室STEPのご利用料金体系が以下のように変更になりますので、お知らせいたします。よろしくお願いします。

<旧>

内容	金額
月利用料	3,000円
1泊利用料	500円
1泊介助料 (21時一翌9時)	12,150円
介助料	1,300円

<新>

内容	金額
月利用料	なし
1泊利用料	500円
介助料(一律)	1,300円

# 総合福祉センターを作る会

今、東大和では「総合福祉センターを作る会」が発足し、活動を始めています。東京都の保健所統廃合により白紙になった、桜ヶ丘にある保健所建設予定跡地の有効活用の検討から始まりました。医療・福祉・保険の目的で使うなら東大和市に売つてもいいとすることで、そこに総合福祉センターを設立して欲しいという要望を出すために、市内の障害当事者や親の会、作業所、養護学校生の親などが集まり、市長、社会福祉課、福祉推進課、また市議会に対し、要望を出したり、お互いに意見交換をしています。その作る会に、CILも関わり、障害当事者ならではの視点で参加し、センターを作る、という目的を超えて、東大和の福祉レベル 자체を上げていくために活動していきたいと思います。従来、東大和市内の関係団体は連携を取っていくことが難しかったのですが、これを機に、いいネットワークを築き、発展させていたら、と期待しています☆

## ●○○ 今までの作る会の歩み ○○●

- 04年9月11日 第1回「総合福祉センターを作る会」:  
市内の障害者、関係者に呼びかけて発足
- 04年10月2日 市長との話し合い:  
障害当事者、家族等6名の参加。市長も「総合福祉センターの建設を前向きに考える」と約束。
- 04年12月2日 総合福祉センター建設の陳情書を市議会に提出、趣旨採択となる。
- 05年3月 市に福祉予算、決算についての説明会を開催。同時に障害者自立支援法案についての取り組みも始める。
- 05年4月1日 会則を施行。
- 05年4月22日 市の予算・決算、自立支援法についての説明会
- 05年5月27日 グランドデザイン勉強会:  
難病の会山本創氏を講師に向かえる。67名の参加。
- 05年6月8日 市議会:  
市長より、「少しでも計画を前倒しにしていきたい」との答弁がある。
- 05年6月24日 地域福祉審議会との話し合い:  
福祉計画の中に、総合福祉センターの早期建設を、と要望。
- 05年6月30日 障害者自立支援法廃案の要望書を国会に提出。
- 05年7月19日 市による障害者自立支援法の説明会:  
237名の参加

05年8月9日

市長との話し合い:

財政の許す限り前倒ししていきたい。検討委員会を作り市民の意見を取り入れていきたい。

05年8月19日

市議会松浦議長と面会:

05年8月25日

総合福祉センター検討委員会設置に関する陳情書を提出

## 事業報告

遅くなりましたが、無事に2004年度の事業報告をさせていただきます。皆様のご支援のお陰です。どうもありがとうございました。

●○○ ILP (自立生活プログラム) 部門より ○○●

<実施ILP>

プログラムの内容		かいすうなど 回数等		かつどうじっせき 活動実績
めいしょ 名称	がいよう 概要	ひ 日・時間数	かいすう 回数	ゆ 延べ 参加人員
バーベキュー	昭和記念公園でバーベキュー	1回	1回	24人
利用者懇談会	サービス向上のために 意見交換	1回	1回	11人
暑気払い	カラオケボックスで交流会	1回	1回	50人
陶芸教室	地域の作業所と交流	1回	1回	7人
統合問題講演会	D P I 尾上さんを招いて 講演会	1回	1回	45人
はじめのいっぽ	自立の基礎勉強会プログラム	1回当たり4時間	5回	41人
デイスニーツアー	移送を使った外出プログラム	1回	1回	16人
クリスマス会	利用者同士の交流会	1回	1回	37人
グランドデザイン 勉強会	外部から講師を招いての セミナー	1回	1回	31人
生活支援・相談	相談事業		290回	294人
合計				596人

## &lt;利用者さんのILPへの参加実績&gt;

利用会員の内容			会員数	の延べ 利用件数	会費等	
利用会員 (対象者)	障害者	肢体障害者	57人	257件	入会金	会費
		知的障害者	25人	26件	有・無	有・無 年額 3,000円 (常時)
		精神障害者	3人	108件		
		その他の障害者	2人	62件		
	その他	障害者の家族、関係者	55人	143件		
		合計	142人	596件		

昨年度のILPは、全体的に「利用者さんにも企画から参加してもらう」というテーマを持ち実施してみました。スタッフだけで準備するのではなく、何人かの利用者さんに集まつてもらい話し合いを重ねるには時間と余裕が必要ですが、そういうこと自体がはじめての試みだったので、ちょっとばたばたしちゃったところもたくさんあったかも。今後、もっとしっかりと予定を組んでじっくり取り組めるようにしていきたいと思いました。それから、しつこく(笑)ILPの案内を送り続けていたことで新しい方と出会えたり、関係を深められたり、とうれしいこともたくさんありましたね☆ 皆さんこれからもご参加よろしくお願ひします！

## ●○○ 移送部門より ○○●

利用目的	件数
旅行・観光	55件
通院・通所	172件
行事・会議等	167件
買い物等	16件
その他	211件

実績	
活動日数	278日
利用会員数	56名
の延べ利用件数	621件
の延べ時間数	2114時間
運転協力会員	3名

定期的に利用いただいている方だと、いつも決まった運転協力会員さんが来ることで、自分の障害で注意しなければいけないことや、道順などを理解してくれていることが安心につながる、とおっしゃってくださる方がいます。利用目的も制限がなく、様々な用途に利用できるので重宝するとか、料金も(特に旅行など長期でご利用される場合には)「こんなに安くいいんですか!?」と言われることもあります。

私たちCILとしては、どんなに重度の障害を持っていても、手段を選択できる環境さえ整っていれば社会参加できる、という理念を掲げ、利用者の方がいつでも気軽に外出できるきっかけを作るサポートにつながれば本望です。これからも利用者さんに安心してご利用いただけるよう、努力していきたいと思っています。また、いつでもご相談、お見積もりなど受け付けておりますので、ご連絡下さい。

●○○自立体験室S T E Pより ○○●

昨年はなかなか利用者さんがいませんでしたが、今年度に入ってからは週に1度ペースで利用される方が増えています。

利用件数	88回	の	延べ利用者数	11名
------	-----	---	--------	-----

●○○ 点字部門より ○○●

点字名刺作成 19件

他団体通信の点字翻訳 3件

その他 CIL東大和通信、かいらん版、障害者自立支援法案資料の点字翻訳など。

# STOP! 支援法案～!

昨年10月にグランドデザイン案が浮上して以来、ずっと厚生労働省前でのデモを続けてきましたが、その努力の甲斐もなく当たり前のように衆議院厚生労働委員会での採択で可決され、郵政民営化法案での解散がなければ参議院でも可決、成立してしまうところでした。

私たち障害当事者が、こんなにも全国的に声を上げ、抗議し、疑問や不安を訴えているにもかかわらず、その存在を無視するかのような淡淡とした審議・採択には、腹が立つというより、もう言葉がないと感じました。

とはいっても、本来5月で決まってしまう予定だったこの法案を引き延ばし引き延ばし、郵政のお陰とはいえ廃案に追い込めたのは、障害当事者の団結力の結果だと思います！これから重要なことは、秋の臨時国会に向けて着実に準備をしていくということですね。今、全国のCILで議員回りをしています。

東大和でもやっています。

世間では、応益負担のこと

ばかりクローズアップされがち

ですが、CILとしてはいかに長時間の介助が必要な人の

介助量を確保していくか、

ということです。お金のことは、

支払えない人に対する減免

措置がありますが、支給時間

にはそんな措置はありません。

出せないものは出せないから

ボランティアでも使ってください

い、とか言われてしまいます。

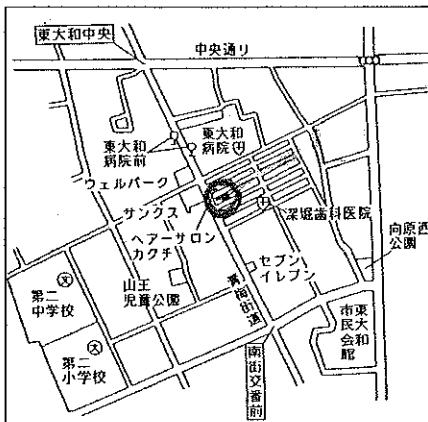
生活の基盤である介助時間の保障を目指して、頑張っていきましょう！是非利用者さんからの生の声・要求もお聞かせ下さい！



# 東洋アロマテラピーのお知らせ

# 新事務所の住所

とうきょうとひがしやまとしなんがい でんわ ふあくすばんごう か  
東京都東大和市南街1-22-6 (電話とFAX番号は変わりません)



## 会費納入のお願い

えぬひーおーほうじん じりつけいかつ ひがしやまと みなさま かいひ うんえいしきん  
NPO法人 自立生活センター・東大和は皆様の会費が運営資金となって  
こんご しうがい も じぶん ちいきせいいかつ おく ひつよう  
おります。今後も障害を持つても自分らしい地域生活を送るために必要  
さまである  
な様々なサポートを提供していくためご協力をお願いいたします。



### 受けつけじかん <受付時間>

平日9:00~18:00

\* きんきゅうれんらく 駆除連絡いつでもつかがほす \*

〒207-0014 とうきょうとひがしやまとしなんがい  
東京都東大和市南街1-8-12 ドエル東大和1F ひがしやまと

